

28回目を迎える神戸の春の風物詩  
**「インフィオラータこうべ2026」開催日程が決定**  
～まちは花絵の展覧会～

チューリップの花びらを敷き詰めた花絵でまちを彩る「インフィオラータこうべ」。神戸の春の風物詩として定着しており、今回で28回目を迎えます。場所および日程が決まりましたのでお知らせいたします。

「インフィオラータ」とは、イタリア語で「花を敷きつめる」という意味で、道路や広場に花びらで絵模様を描き鑑賞するというイベントで、イタリアのジェンツァーノ市をはじめ、ヨーロッパの各都市で実施されています。

神戸では、阪神・淡路大震災で傷ついた神戸の街を美しく彩りたいという思いで、1997年（平成9年）に初めて開催。「まちは花絵の展覧会」をコンセプトに市内各所に会場を設け、現在まで続いています。

**【「インフィオラータこうべ2026」開催日及び会場】**

〔元町あなもん〕

開催場所：元町穴門商店街（中央区元町通1丁目、元町駅東口南）

開催日：4月25日（土曜）・4月26日（日曜）

主催：インフィオラータこうべ2026元町あなもん実行委員会  
ディスプレイタモン（078-671-1415）

〔北野坂〕

開催場所：北野坂（中央区山本通）

開催日：5月3日（日曜）～5月5日（火曜・祝日）

主催：インフィオラータこうべ北野坂実行委員会  
ベイエリア（078-261-8141）

**【前回（2025年および2024年）の様子】**



北野坂会場（2025年）



元町あなもん会場（2024年）

○神戸市イベントページ（「おでかけKOBE」のURL）

URL：<https://event.city.kobe.lg.jp/event/9SITffGcf3e9nsEyry4F>